

## 予土線WGでの協議結果を踏まえた今後の進め方（案）

## 1 取り組み項目

予土線WGで出された以下の提案内容の中から、実行に移せるものを絞り込む

## 【観光利用促進策】

- ①海洋堂ホビー館との連携
- ②地元の食、地酒（無手無冠・文本酒造）、おかみさん市等の地域資源の活用
- ③臨時列車ではなく、定期列車を活用した施策の実施
- ④単発でなく、年間を通じた施策の実施
- ⑤龍馬パスポートとの連携
- ⑥ふるさと納税制度の活用（返礼品としての企画切符を検討）

## 【日常利用促進策】

- ⑦鉄道とバスを網羅したマップ（時刻表）づくり
  - ・地域住民が利用するサロン等に訪問して、特に高齢者に分かりやすいものにする
  - ・既存マップのリバイス、新規マップの作成のどちらかを選択
  - ・既存の予土線HPを有効に活用
  - ・目的地までの経路を分かりやすく表示するデータ化を検討（グーグルの検索機能にヒットさせるなど）
- ⑧住民や利用者に危機意識を持ってもらうような情報発信の実施
  - ・四万十町広報誌、予土線活性化協議会HP等を活用した情報発信
  - ・危機意識の見える化を検討（青森県の弘南鉄道大鰐線の事例あり）
- ⑨割引施策の検討
  - ・予土線きっぷの提示により、宿泊施設等で割引可となる施策を検討

## 2 今後の進め方

## (1) 検討内容

下記メンバーで具体の案を作って、関係者から意見を聴きながら、利用促進策を固める

## (2) 検討メンバー

- ・JR四国
- ・四万十町及び四万十町観光協会
- ・四万十市及び四万十市観光協会
- ・高知県

## (関係者)

- ・奇想天外
- ・高知西南交通、四万十交通、土佐くろしお鉄道
- ・高知県観光コンベンション協会等